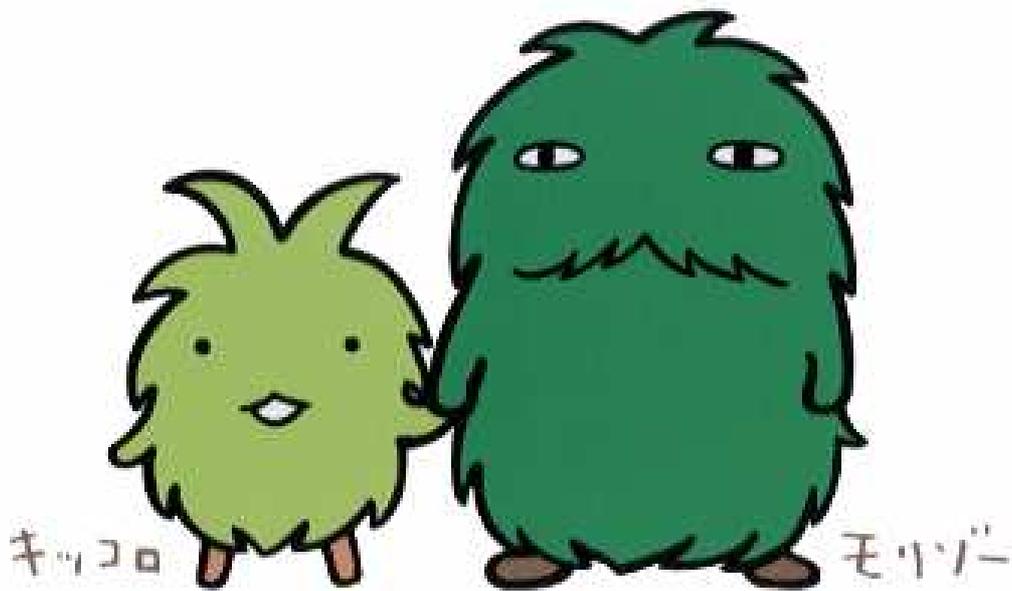


2004年フシ愛知万博
「全国凧揚げ大会 in 豊橋」



EXPO 2005 AICHI JAPAN

主催 フシ愛知万博
「全国凧揚げ大会 in 豊橋」運営委員会

2004年プレ愛知万博「全国凧揚げ大会 in 豊橋」の開催について

「プレ愛知万博・全国凧揚げ大会 in 豊橋」
運営委員会

テーマ 「自然と人間・大空と凧の交流」

サブテーマ 「自然を感じ 凧と遊ぼう あっ！凧だ！」

【趣 旨】

2005 年開催の国際博覧会となる「愛・地球博」は、自然の叡智をテーマに、21 世紀の人類が直面する地球規模の課題解決の方向性を発信するために、世界の国々の市民が参加して、2005 年 3 月 25 日から 185 日間にわたって開催されます。

愛知県凧連合は、県内の凧組織が集い交流を深めて、日本古来からの自然との遊びである、凧の伝統文化の継承と発展に寄与するために結成した組織であります。

現在、県内各所での凧揚げ大会のみでなく、日本国内の凧組織との連携や、世界各地での凧揚げを通じた国際交流も行なってきました。

また、今回の万博テーマ「自然の叡智」に賛同し、自然を愛し、自然を感じ、たわむれる「凧」を介した人類の遊びを通じ、地球市民との交流が一層深まり、自然とのさまざまな付き合い方と、その知恵について交流できるよう、愛知万博パートナーシップ事業に登録しています。

当凧連合では、各地の凧揚げ大会において「万博凧」を製作し、多くの市民との凧揚げを通じて、「愛・地球博」の積極的参加を呼びかけてきました。

この「愛・地球博」の開催の 6 ヶ月前に、愛知県民はじめ全国からの凧愛好家や、ご家族のみなさんと一緒に 2005 年「愛・地球博」が身近で夢のある楽しいものになるよう、万博テーマに沿った「自然と人間・大空と凧の交流」をテーマに「プレ愛知万博・全国凧揚げ大会 in 豊橋」を計画いたしました。

この凧大会が、県内市町村との連携で、21 世紀最初の国際博覧会のテーマについて発信し、参加者みんなが「愛する地球」の将来デザインについて描き、自然が織り成す「風・大空そして大地」を十分感じ取っていただきたいと考えています。

この事業が、世界の環境問題を始め、紛争問題の解決に寄与することを願うものであります。

1 期日・場所

期 日 2004年9月25日(土) - 26日(日)
場 所 豊橋市総合スポーツ公園&豊橋シーパレス(0532-32-8811)
豊橋市神野新田町字ミノ割1-13

2 主 催 2004プレ愛知万博「全国凧揚げ大会 in 豊橋」運営委員会

共 催 愛知県凧連合・NPO 法人「矢作川と三河武士フォーラム」

後援(予定) 愛知県・豊橋市・田原市・一宮市・豊田市・阿久比町・幸田町
愛知県博覧会協会・日本の凧の会

3 開催内容

全国の凧愛好家ならびに子供たちに呼びかけ、愛知万博のテーマに関する「創作凧コンテスト」を実施し、自然との共生を願い「愛・地球博」を盛り上げるため、全国に呼びかけ開催する。

9/25日(土) (案)

- (1) キッコロ・モリゾー万博凧コンテスト&子供の凧揚げ大会
- (2) 子供たちの夢・アーチカイトコンテスト
- (3) 連凧フェスティバル&世界一の連凧披露
- (4) 全国の有名凧デモンストレーション
- (5) キッコロ・モリゾー万博凧・協賛凧づくり教室の開催
- (6) 前夜祭=豊橋シーパレス
 - ①お国自慢(各地の特産品披露)&おらが凧自慢
 - ②全国凧自慢凧オークション
 - ③東三河自慢「手筒花火」披露

9/26日(日) (案)

- (1) 愛知万博大賞凧コンテスト

自然を愛する大空の凧の中から、大会の趣旨にそった凧を愛知万博凧大賞として選出する。

(2) キッコロ・モリゾー凧コンテスト

- ①大人の部
- ②子供の部

(3) 武者絵・サムライ凧コンテスト

- ①愛知3英傑（信長・秀吉・家康）凧コンテスト

- ②新撰組・源義経凧コンテスト（16・17年NHK大河ドラマ）

(4) 全国伝統凧・創作凧コンテスト

(5) 全国の有名凧デモンストレーション

- ①鳥凧の部
- ②自然にやさしいミニ凧の部
- ③スポーツカイトの部

(6) キッコロ・モリゾー万博凧・協賛凧づくり教室の開催

（各凧コンテストの取組みは、各方面から意見をいただき、追加・変更等を行いながら、その都度全国に発信しテーマに沿ったイベントを実施する。）

4 運営委員会の組織

- 運営委員長 辻村良夫（豊橋凧保存会）
- 副運営委員長 鈴木 裕（田原凧保存会）
相澤松男（日本の凧の会・東海支部）
石田金郎（三州幸田の凧の会）
- 事務局長 松井静雄（豊橋凧保存会）
澤木 寛（日本の凧の会・東海支部一宮）
祖式章雄（阿久比ごんぎつねクラブ）
山口昌之（矢作川凧の会）
須田英夫（三州幸田の凧の会）
佐々木邦夫（田原凧保存会）
- 渉外担当 鬼頭俊雄（矢作川凧の会）
滝塚重臣（阿久比つねクラブ）
谷山育男（豊橋凧保存会）
中根許雄（三州幸田の凧の会）

○広報担当	河合 真（田原凧保存会） 杉浦忠幸（三州幸田の凧の会） 鈴木康之（日本の凧の会・東海支部一宮） 伊藤哲夫（豊橋凧保存会）
○会 計	河合久夫（豊橋凧保存会） 山下政良（田原凧保存会）
○HP担当	豊 橋＝松井静雄 smatsui@aqua.ocn.ne.jp 田 原＝木下 啓 jl2eqw@sala.or.jp 幸 田＝須田英夫 net-suda@sk.aitai.ne.jp 東 海＝塩見暢二 jmys481@mis.ne.jp 阿久比＝祖式章雄 fsoshiki@ybb.ne.jp 豊 田＝鬼頭俊雄 emexpo21@hm7.aitai.ne.jp 桜 井＝都築秀行 hide1026@katch.ne.jp

5 2005年「愛・地球博」参加への事業企画と推進のために次の委員会を設置

「愛・地球博」参加事業・企画推進委員会 委員長 鬼頭俊雄

6 過去の経緯ならびに今後のスケジュール（●＝経緯 ○＝計画）

- 15/7／下旬 愛知県国際博推進局&博覧会協会に趣旨説明。（15/7/28）
- 15/8／月上旬 豊橋市企画課・市民課に事業計画書説明。（15/8/8）
日本の凧の会本部に取組み内容を説明、協力を依頼。（15/8/8）
- 15/8／中旬 各組織の役所（企画課）に趣旨の説明ならびに協力を依頼。
15/8/8 豊橋市企画課・市民課に説明
15/8/11 田原町企画課に説明
15/8/22 幸田町長・企画情報課に説明
15/8/27 一宮市経済振興課に説明
豊田市企画部に説明
15/8/29 阿久比町長・産業課に説明
- 15/8／下旬 凧連合の総合打合を開催（15/8/31）大会運営の検討を行う。
- 15/9／月上旬 愛知県博覧会協会ならびに日本の凧の会に後援依頼。
マスコミ関係者にプレ万博全国大会の趣旨説明。（15/9/27）
全国大会のチラシの作成。
豊橋市役所企画課に「地域連携P・事業計画書」を提出。
（15/9/12）
- 15/9／下旬 全国各地の凧愛好家に大会案内の発送ならびに協力の要請
「9/27-28 全国凧揚げ大会 in 豊橋」にて集中PRし、参加
を依頼。（15/9/27-28）

- 15/9/下旬 プレ愛知万博凧事業が、愛地球博地域連携プロジェクトの補助対象として内示あり。(15/9/30)
- 15/10/上旬 安城市・桜井凧保存会(会長=天野暢保)が、愛知県凧連合に加入。
参加7団体、オブザーバー参加1団体となる。(15/10/3)
- 15/10/中旬 全国の凧友にキッコロ・モリゾーの愛知万博凧揚げ大会の案内約200通を発送。(15/10/19)
- 15/10/下旬 第5回愛知万博凧運営委員会開催。(田原市)
日本の凧の会・茂出木会長夫妻の出席をいただき、協力要請と大会の内容を検討した。(15/10/26)
- 16/1/中旬 第6回愛知万博凧運営委員会開催(幸田町 16/1/17)。
- 16/1/下旬 第7回愛知万博凧運営委員会開催(阿久比町 16/1/25)。
- 16/2/上旬 第2弾・全国の凧友に大会の事業計画書を発送。
愛知県凧連合のホームページ作成
- 16/5/上旬 愛知県国際博推進局に後援の依頼、県知事賞を要請。5/7
推進局出展係=川村主査・江口・加藤
豊橋市役所=浅井係長 凧連合=辻村会長・鈴木
- 16/6/上旬 第3弾・全国の凧友に凧コンテストの内容を案内。
- 16/6/下旬 第4弾・全国の凧友に大会参加を直接呼びかける。

